



たかの
高野たけし

無所属 49歳

逗子市議会議員（5期）

- ・教育民生常任委員会
- ・議会運営委員会

高野たけしの活動報告

～住みやすいまちづくりに向けて～

福祉

全ての世代が健やかに暮らせるまちに

・新型コロナ対策

スムーズにワクチン接種が可能となる体制づくりに努めるとともに、地域事業者のサポート策を推進します。

・健康寿命の延伸策

食生活の改善を目的とした生活ケアを行うとともに、運動機会を創出し要介護状態への予防を進めます。

・買い物弱者をサポート

公共交通を補完するデマンド乗合タクシーの導入をはじめ、民間事業者と連携し買い物難民ゼロを目指します。

教育

子どもたちの笑顔あふれるまちに

・ICTのさらなる活用

ひとり1台の端末を活用し、学びの幅を広げていきます。

・学校施設の老朽化対策

修繕計画を策定し、学びやすい環境整備に努めます。

・中学校給食の完全給食に向けて

食缶方式への移行と給食費の公会計化を目指します。

政治資金の残り 63,585円

（令和3年12月の内訳）

支出…ポスター掲示用ワッポン 9,600円

行財政対策

安定した住民サービスのまちに

・自治体間広域連携で費用対効果をアップ

普遍的な住民サービスにおける広域連携を推進し、効率的な行政運営への転換を図っていきます。

・事業検証制度を構築

既存事業の規模・内容を精査し、歳出規模の適正化を図るための制度を構築していきます。

・市外からの移住を促進

シティープロモーションを強化するとともに、空家バンクを活用して生産年齢層の移住促進に努めます。

子育て支援

安心して子育てができるまちに

・待機児童対策

保育園・認定こども園の増設と合わせ、保育機能を有する企業誘致を後押しするとともに、保育士不足解消に向けた補助制度の創設を推進していきます。

・相談体制を拡充

地域包括支援センター相談員の増員とスペシャリストの育成を促し、子育てしやすい環境整備に努めます。

防災

災害に強く、いざと言うとき頼れるまちに

・崖崩れ対策

危険箇所の把握と対策工事の実施及び支援を推進するとともに、斜面緑地における管理伐採を継続して行い、崖崩れの防止に努めます。

・避難インフラの強化

自主避難所の増設を進めるとともに、自主防災組織と連携した避難体制の構築を図るなど、災害時の避難インフラを強化していきます。

環境

豊かな自然と共生するまちに

・ごみ削減で環境負荷を軽減

自治体間広域連携を強化し、燃やすごみの排出量削減を目指します。

・環境保全と環境教育

海岸営業協同組合と連携しブルーフラッグの取得、海及び海岸の継続的な環境保全と子どもたちへの環境教育に努めます。

・磯焼け対策

海藻の生い茂る自然豊かな海を取り戻すため、引き続き活動していきます。

議会改革

開かれた議会のあるまちに

・通年議会への移行

柔軟に議案等の審査が行えるよう、通年議会への移行を目指します。

・議員定数を議論

本市議会における議員定数の適正人数を議論の俎上にあげ、時流に合わせた対応を行っていきます。

連携強化で住みやすいまちづくり

皆様が普段何気なく通っている道路、近くを流れている河川、憩いの場所となっている海岸、市内に点在する崖地など、これら全ての管理・補修を市だけが担っているわけではなく、場所によっては神奈川県が行っています。そのため、生活環境、自然環境の維持において市と県の連携は必要不可欠と言えます。

議会においても市議会でもできること、県議会に頼ること、また連携して行うこと、案件によってその対応は異なりますが、市民生活に直結する様々な課題に対して、柔軟に、そしてスピード感を持って対応してまいります。



近藤だいすけ神奈川県議会議員とも情報の共有を図りながら、引き続き安心・安全のまちづくりを進めてまいります。

あなたの声を高野たけしへ

市政に関するご意見、ご要望等がありましたらお寄せ下さい。



Tel / Fax: 046-871-7368
E-mail: takano_zushi@yahoo.co.jp